

こんかいのゾーン



SCHEDULE

日付	予定
6/16 土	
6/17 日	
6/18 月	
6/19 火	プロジェクトミーティング コロンビア戦
6/20 水	定例ミーティング
6/21 木	
6/22 金	
6/23 土	
6/24 日	空家の学校 in 長野
6/25 月	セネガル戦
6/26 火	まちあるきin三軒茶屋
6/27 水	定例ミーティング
6/28 木	ポーランド戦
6/29 金	プロジェクトヒアリング プロジェクトミーティング

こんかいのまちづくりワード

市街化調整区域

都市計画法（第7条以下）に基づき指定される、都市計画区域における区域区分（線引き）のひとつ。市街化区域と対をなす。この区域では、開発行為は原則として行わず、都市施設の整備も原則として行われず。つまり、新たに建築物を建てたり、増築することを極力抑える地域となる。ただし、一定規模までの農林水産業施設や、公的な施設、および公的機関による土地整理事業などによる整備等は可能である。国土の約10.3%を占めている。



山王祭参加！

6月10日曜日、天気は曇り。珍しく肌寒い朝7時、メンバー3名が大学に集結しました。荷物をおいて街に出ていく姿は異様そのもの。半股引を履いたthe祭りstyle。いつも歩いている場所を、スマホも財布も持たずに手ぶらで闊歩するこの感覚。朝からテンションは徐々に上がってきます。周囲の目を良い意味で気にしながら、いざ京橋へ向かいます。山王祭とは、古くから伝わる日枝神社の祭礼であり江戸三大祭の1つ、そして天下三大祭の1つにも数えられるお祭りです。日本橋、京橋という江戸東京のど真ん中において神輿を担ぐということで毎年多くの観光客を集めています。今回は寄せにわプロジェクトでつながりをもった根津の青年会の方に紹介していただき、貴重な神輿を担がせていただくことになりました。

現地に入り京橋エドグランで法被を着て準備万端。神輿とのご対面です。神輿の大きさ、かっこよさはさることながら、エドグランという日常の商業施設に法被を着た老若男女が集結しているという非日常感が何よりも神経をくすぐりました。お祭りというものを目の前にして興奮している自分にはっきりと感じる、日本人に脈々と受け継がれるスピリットのようなもの。どこか誇らしい気分がしました。

初めて担ぐ神輿はその文化の分だけ重く、そして私たちの肩に信じがたいほどの衝撃と振動を与えました。ともに担ぐ皆さんと声を出しリズムを合わせ、街をひたすら進む。神輿の周りで手拍子で盛り上げてくださる方たち。本当に多くの観客。非日常感と興奮の中にあって肩の痛みなど忘れ、気づけば無我夢中で神輿に食らいついていました。エドグランから日本橋のまさに橋の上まで行き、折り返して日本橋高島屋の中でも神輿を上げ、「ハレ」の日の街を存分に楽しめたようです。

唯一の心残りは途中から土砂降りだったということ。雨に打たれながらというのも気持ちよかったです。今度は本当にハレの日にリベンジしたいですね。ありがとうございました。

こんかいの一言▽井上：今週末は長野県大町市の空き家で行われるイベントに参加します。▽櫻本：水信玄餅を食べました。水、きなこ、黒蜜を足し算した味でした。▽木村：江戸三大祭りの1つ・山王祭で御神輿を担いで来ました。▽原：PCの調子がいよいよ悪くなってきました。▽秋月：神保町でまち歩き型の謎解きをしました。謎解き企画作ってみたいです。▽：時丸：ほぼ毎日東大前周辺でお弁当を食べてきたのでそろそろお弁当マップを作りたいです。▽植田：この前行ったアヒージョの専門店にはまりそうです▽久保田：スイスは21:30まで日が沈みません。